

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月23日		記入者		連絡先 5342
平成18年度部名	保健福祉部		課名	陽光園	課長名 高橋 哲
平成19年度部名	福祉部		課名	陽光園	課長名 橋本 修一
事務事業名	オモチャライブラリー				
予算上の事務事業名	オモチャライブラリー				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	11320	
基本目標	「学びあひあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくれます				
基本施策名	第3節 障害者の自立支援と社会参加				
施策名	第2施策 療育体制の整備と保育・教育の充実				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
陽光園オモチャライブラリー運営要領（昭和61年5月1日）					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	サービス提供 ▼		5 事業開始年度	昭和63年以前 ▼	
6 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				(2) 対象（誰、何）	
障害児者の身体の能力・感覚・言語などの発達を促すためのオモチャ、障害に関する知識・理解を深めるための図書・ビデオ等の貸し出しを行うことにより、障害児者及び家族を支援することを目的として陽光園オモチャライブラリーを運営している。				市内在住の障害児者とその家族及び市内の団体	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・オモチャライブラリー運営委員会開催回数 3回 ・委員による部屋の清掃及び物品の整理 ・貸出し件数 件 <ul style="list-style-type: none"> 教具類（玩具） 700件（3.1件/日） ビデオ 110巻（0.5巻/日） 図書 26件（0.1件/日） ・図書・玩具 9点購入 ・消耗品費 21千円、備品費 47千円 					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	81	83	68	180	180
一般財源	81	83	68	180	180
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	242	242	242	242	242
事業コスト合計	323	325	310	422	422
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 （主たる事業名）	オモチャライブラリー			対象名称 と単位	陽光園利用者数（人）
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト（主たる事業）	323	325	310	422	422
対 象 数	851	877	836	852	869
単位あたり経費（円）	380	371	371	495	486
前 年 度 比		0.98	1.00	1.34	0.98

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	貸出し件数（件）	指標式と指標の説明	おもちゃライブラリーの利用回数を示すもの		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	851.0	877.0	836.0		
目標	810.0	826.0	843.0	860.0	877.0
目標達成度（％）	105.1	106.2	99.2		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	貸出し割合増減率（％）	指標式と指標の説明	本年度貸出し件数÷前年度貸出し件数×100 おもちゃライブラリーの利用頻度の増減により、そのニーズを見るもの		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	105.1	106.2	99.2		
目標	102.0	102.0	102.0	102.0	102.0
目標達成度（％）	103.0	104.1	97.3		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・B : 妥当性に課題がある・C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・B : 有効性を高める余地がある・C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・B : 効率性を高める余地がある・C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト削減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		障害児者及びその家族に対し、一般に普及していないビデオ、教具類等を貸し出し、支援の一助としているものであり、ニーズ等に応じ更なる充実を図りたい。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
現場職員、保護者からの要望等の聴取等を行い、必要な教具類等を精査をする。			一般では普及していない玩具等を把握し、用意する必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			